

花水木だより

第 96 号 令和 4 年 5 月
千 種 区 鯉 城 会 会 報
発行／花 水 木 鯉 城 会



〈 花水木鯉城会の輪を広げよう 〉

お知らせはこちらから⇒



目 次

表紙	紙	1
目次		2
令和4年度(2022)花水木鯉城会		
会長挨拶(巻頭言)		3
総会・懇親会		4~5
役員・運営委員		6
事業活動実績(令和3年度)		7
事業活動計画		8
決算書(令和3年度)／会計監査報告／予算書(令和4年度)		9
10年継続会員(25期)お言葉		10~12
楽しい社会奉仕活動		13
名古屋ウイメンズマラソンにボランティア参加		14
会員投稿		
ウイズコロナ時代、前向きに、楽しく、活動しましょう		15
「ボッチャ」の体験会・交流会が盛んになっています		16
ボランティア活動の中で子供達から頂いた感動と涙		17
小学1年生の生活科授業「むかしあそびの会」に参加		18
花水木だより投稿募集／訃報／編集後記		19
今後の行事予定(裏表紙)		20

表紙の言葉



「青空に向かって」

星ヶ丘テラス、東館2Fの通路にカラフルな風船が数多く飾ってありました。名前が「フローティングバブルズ」青空に浮かんでいる(飛んでいく)ように見えました。ちいさなお子さんは、風船の影を追いかけて喜んでおられました。(撮影は、2020年4月ですが……)

自分に感動する「花水木鯉城会」を目指す



花水木鯉城会

会長 小松 憲次 (32 期 美術)



薫風の爽やかさを感じる季節となりました。
花水木鯉城会の皆様には、お変わりなくお過ごしと
存じます。

前年度に続き、令和 4 年度、花水木鯉城会会長の大役を拝命しました、32 期
小松憲次です。

コロナ禍の影響を受け、2 年続けて鯉城学園の卒業生が無いことから、やりく
り算段の運営には苦慮します。しかし、出来ない理由を探す前に、出来る事を確
実に実行して参ります。

地域会・同好会・運営委員会の三位一体の活性化を図って参ります。

ある本に、「本当に頑張っている人は、自分に感動している」とありました。
一生懸命な人を見ると、涙が出るのは何故でしょうか？ 我が子、あるいは孫
が、幼稚園・小学校の時、初運動会の徒競走で走っている姿に涙が出ました。
小さな体で、初めて競争しながら走る姿は、胸にグッとくるものがありました。
高齢者の仲間入りをした今、もう一度、その人“一生懸命な人”を自分に置き換
えて努力しようと思います。

感動を求めて。



令和4年度総会・新入会員歓迎懇親会報告

広報委員 桑原 守 (32期 地域A)

日 時：令和4年(2022) 4月13日(水) 10:30 - 14:00 会 場：ルブラ王山

4月で創立32周年目を迎えた花水木鯉城会の総会は、一昨年と昨年は突然のコロナ禍で中止になりましたが、今回は開催可能と判断しました。現会員数は昨年度から27名減の229名ですが、総会には84名が、引き続き懇親会には81名が出席されました。



高橋司会



水野事務局長

【総会の部】 各地域会からの総会参加者は、今池15名、振甫11名、若水14名、城山16名、東星9名、千種台12名、千種7名で、卒業年次では、16期から33期の方々が参加されました。なお、コロナ禍で34期以後の卒業生はいません。



小松会長

総会は高橋総務委員長が司会し、物故者への黙祷に続いて小松会長の挨拶で始まりました。続いて、来賓の千種区社会福祉協議会・水野事務局長から花水木鯉城会への励ましのお言葉を頂きました。



続く以下の議事は、選出された小松議長によって進められました。

- ①令和3年度事業報告・会計報告、②令和3年度会計監査報告、
- ③令和4年度事業計画案・予算案、④令和4年度役員の承認

上記の議案は審議後に承認されましたが、詳細は本号の掲載記事でご確認ください。



10年継続会員の紹介

留任となった小松会長のご挨拶では、出来ることを確実に実行し、会員自らが感動できる花水木会を目指そうとの決意と要望が述べられました。また、新年度の役員、運営委員、会計監査役が順次紹介され、最後に、会長から10年継続会員(25期)6名(写真参照)の紹介と記念品の贈呈が行われて、総会は定時に閉会しました。



杉浦司会

【懇親会の部】 弥生の間（地下1F）での総会が11：30に終了後、飛翔の間（2F）に移動して懇親会は12：00に開始されました。20卓の円卓に地域会単位で各4～5名が着席し、各人の間は透明シールド板で仕切られました。

司会は杉浦総務委員（33期）が務めました。小松会長が新入会員の歓迎会も兼ねた懇親会の趣旨を説明した後に、10年継続会員の木下氏（25期）が乾杯の発声を担当しました（写真参照）。なお、コロナ感染の懸念が完全には払拭されていない中で、アルコール飲料の提供は乾杯の時だけに留めました。

しばし歓談の後、8名の新人会員（32期、33期）が自己紹介をし、波多野総務委員（33期）が代表して謝辞を述べました（写真参照）。

その後はハワイアン音楽演奏とフラダンスの饗宴を楽しみました。音楽バンド・ゴールデンキャスルドリーマー（写真参照）の右端でスチールギターを担当したのは桎澤副会長（31期）です。また、フララブビューティーズによる華麗なフラダンス（写真参照）も鑑賞しましたが、写真の左端で舞う内田様は千種台地域会の会員（30期）です。コロナ禍で巣ごもり状態であった会員諸氏は海外旅行を擬似体験したように喜び、同窓会の内外で活躍される同窓生からは勇気と活力を頂きました。



10年会員による乾杯のご発声



新入会員の挨拶



ハワイアンバンドの演奏



フラダンス

最後に、大澤副会長（32期）による3本締め（写真参照）で、久しぶりとなる花水木鯨城会の懇親会は終了しました。鯨城学園の学園行事も今春から再開されました。花水木鯨城会の良き伝統と優れた行事のノウハウは、次の34期生以後の卒業生にも発展的に継承させたいものです。



大澤副会長

令和4年度（2022）役員・運営委員

2022年4月1日
(順不同・敬称略)

	No	氏名	担当	期	専攻	クラブ	学区
役員	1	小松 憲次	会 長 地域委員長	32	美 術	囲 碁	城 山
	2	樫澤 一 也	副会長 社会奉仕委員長	31	生活 B	歩いて知ろう会	城 山
	3	大澤 之夫	副会長 広報委員長	32	陶 芸	マジック	若 水
	4	南 清貴	行事委員長	31	園 芸	ハイキング	振 甫
	5	飯田 蓮子	会計委員長	30	陶 芸	万葉散歩	千種台
	6	高橋 満里	総務委員長	30	環 境	郷土史	千種台
	7	細川 庸子	総務・鯉城担当	33	健康 A	初歩からの将棋	千種台
運営委員	8	古田 昇	総務委員 (IT・HP担当)	31	地域 B	なごやか絵手紙	振 甫
	9	寺澤 正春	総務委員	31	文化 B	国際文化研究	若 水
	10	中山貴代美	総務委員	32	環 境	フォークソング	東 星
	11	杉浦 秋子	総務委員	32	福 祉	パソコン	振 甫
	12	花田 邦子	総務委員	33	音 楽	旅 行	若 水
	13	脇所 耐	社会奉仕委員	29	生活 B	なごやか絵手紙	振 甫
	14	二宮 孝江	社会奉仕委員	32	生活 A	健 康	城 山
	15	野田 忠雄	社会奉仕委員	32	地域 A	なごやか絵手紙	千種台
	16	片山 麗子	社会奉仕委員	33	国際 A	国際文化研究	振 甫
	17	波多野美津子	社会奉仕委員	33	国際 A	水彩画	振 甫
	18	坂野 幸子	行事委員	32	地域 B	社会研究	今 池
	19	水谷 武子	行事委員	32	福 祉	将 棋	千 種
	20	糊澤 征子	行事委員	33	健康 A	パソコン	今 池
	21	高木 収	広報委員	30	地域 B	重要文化財	城 山
	22	大村 悦郎	広報委員	30	生活 A	社会研究	振 甫
	23	桑原 守	広報委員	32	地域 A	写 真	今 池
	24	木村 達哉	会計委員	31	地域 A	天文気象	城 山
	25	山口三佐子	会計委員	33	生活 A	健 康	若 水

鯉城会	1	二宮 敏夫	社会奉仕サポーター	30	福 祉	健 康	若 水
	2	筒井 孝志	H P サポーター	30	地域 A	郷土史	千 種

監査役	1	清水 勝昭	会計監査	30	地域 B	太極拳	今 池
	2	二宮 敏夫	会計監査	30	福 祉	健 康	若 水

令和3年度（2021）事業活動実績

令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

担当	行事名	開催日	内容	参加者
総務委員会	運営委員会	原則として毎月第1火曜日	運営委員会 10回開催（富士見台会館 大会議室）	278
	役員会	原則として毎月第4火曜日	役員会12回開催（富士見台会館：10回 社協：2回）	86
	総会・歓迎懇親会	令和3年4月14日	総会・32期33期生歓迎懇親会（ルプラ王山）	中止
	地域ミーティング	令和3年6月17・18日	地域活動実践体験（34期生対象）（社協）	中止
		令和3年11月17日	地域ボランティア活動の意見交換（36期生対象）（学園）	中止
	同好会代表者懇談会	令和3年8月24日	同好会代表者と役員会との意見交換（社協）	25
	忘年会	令和3年12月7日	運営委員会忘年会（徳川美術館 宝善亭）	21
	新年懇親会	令和4年1月7日	令和4年 新年懇親会（木曽路 瓦町店）	74
	34期生区会説明会	令和4年1月21日	34期生区会入会説明会（学園）	中止
	34期生入会後説明会	令和4年3月16日	34期生入会後活動説明会（社協）	中止
	新運営委員説明会	令和4年3月29日	34期生新運営委員の説明会（富士見台会館）	中止
	ネット作品展の開設	令和3年10月12日	趣味の作品展を掲示板で開設 閲覧者	373
	B B Q大会の開催	令和3年9月7日	鹿子公園 B B Q 実行委員会	中止
地域委員会	地域長会議	令和3年6月22日	地域長・幹事と花水木鯉城会役員との意見交換会（社協）	20
		令和4年2月22日	地域長・幹事と花水木鯉城会役員との意見交換会（富士見台）	20
広報委員会	花水木だより編集	令和3年4月30日発行	92号 20頁 カラー 新役員・10年継続会員紹介 発行部数	300
		令和3年7月30日発行	93号 16頁 カラー 地域長会議・新運営委員紹介 発行部数	300
		令和3年10月29日発行	94号 20頁 カラー 同好会特集 発行部数	300
		令和4年1月28日発行	95号 20頁 カラー 新年懇親会・作品展特集 発行部数	300
社会奉仕委員会	ディサービス支援	毎週 月 ～ 金	高齢者介護支援（千種区在宅介護サービスセンター）	381
	ディサービス支援その他	随時	高齢者介護支援へ（慰問活動など）の支援	104
	コーヒーサロン	2回/月	コーヒーサービス（社協 研修室）	117
	愛護会活動	毎月第1日曜日	茶屋ヶ坂第3公園清掃（実行：各地域会）	103
		毎月第3日曜日	鹿子公園清掃（実行：各地域会）	75
	社協花壇整備	年数回 随時	千種区社会福祉協議会の花壇整備	9
	ご近所クリーンキャンペーン	令和4年2月1日	富士見台会館周辺の清掃	21
	児童館支援	4回/令和3年度	七タかざり・北村先生の工作など（千種児童館）	39
	クリーンキャンペーン	令和3年6月5日	全市一斉クリーンキャンペーン（春岡小学校周辺の清掃）	中止
	千種区民まつり支援	令和3年10月3日	平和公園	中止
	子育てサロン支援	令和3年12月1日～12月24日	「きらきらサンタ」サンタクロース派遣活動（13拠点）	18
	ボッチャボランティア	年数回 随時	千種社協主催のCHIKUSAボッチャ広めたいへの参加	27
	珈琲ボランティア	1回/月 程度	千種社協主催のコーヒーボランティアあじさいへの参加	9
	鯉城会活動参加	令和3年10月2日	鶴舞公園清掃	中止
		令和3年11月6日	鯉城・堀川クリーンキャンペーン参加	中止
	こころの絆創膏	令和3年9月・令和4年3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	中止
	名古屋ウイメンズマラソン	令和4年3月13日	ウイメンズマラソンコースボラ（復路40km付近給水担当）	30
行事委員会	バスツアー	令和3年5月14日	バスツアー	中止
	地域交歓ボウリング大会	令和3年7月12日	花水木地域会交歓ボウリング大会（本山ボウル）	35
	グラウンドゴルフ	令和3年10月13日	第20回鯉城会グラウンドゴルフ交歓会（庄内緑地公園）	中止
	趣味の作品展	令和3年10月12日 ～	第18回趣味の作品展 54作品（特別参加 2点含む）	448
		令和3年10月17日	愛知芸術文化ホール 12F アートスペースH 来場者	
	16区フェスティバル	令和3年11月2日	第4回16区フェスティバル 千種スポーツセンター	中止
	新春講演会	令和4年1月12日	新年講演会（社協 研修室）	中止

令和4年度（2022）事業活動計画

令和4年4月1日～

月	日（曜日）	行事名	場所	出席者	担当
4	5日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	13日（水）	総会・新入会員歓迎懇親会	ルブラ王山	会員希望者	総務
	26日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
	28日（木）	花水木だより96号 封入・地域会配布日	千種区社協	運営委員・関係者	広報
5	3日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	中止	バスツアー		会員希望者	行事
	24日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
6	4日（土）	全市一斉クリーンキャンペーン	学区未定	会員希望者	社会奉仕
	7日（火）	運営委員会・運営委員歓迎親睦会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	16日（木）	第2回地域ミーティング（2年生 34期生）①	千種区社協	役員・運営委員	総務
	17日（金）	第2回地域ミーティング（2年生 34期生）②	千種区社協	役員・運営委員	総務
	28日（火）	役員会 13時～	千種区社協	役員	総務
	28日（火）	地域長会議 15時～	千種区社協	役員・地域長・幹事	地域委員長
7	5日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	11日（月）	花水木地域会交歓ボウリング大会	本山ボウル	会員希望者	行事・地域
	26日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
	29日（金）	花水木だより97号 封入・地域会配布日	千種区社協	運営委員・関係者	広報
8	2日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	23日（火）	役員会 13時～	千種区社協	役員	総務
	23日（火）	同好会代表者懇談会 15時～	千種区社協	役員・同好会代表者	総務
9	6日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	27日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
10	1日（土）	鶴舞公園クリーンキャンペーン（予備8日）	鶴舞公園	会員希望者	社会奉仕
	2日（日）	千種区民まつり	平和公園	会員希望者	社会奉仕
	4日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	12日～16日	趣味の作品展（搬入11日）	芸文12Fスペース	会員希望者	行事
	18日（火）	鯉城会公開講演会	鯉城5階ホール	会員希望者	各区・鯉城会
	25日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
	26日（水）	第21回グラウンドゴルフ交歓会	庄内緑地公園	会員希望者	各区・鯉城会
	28日（金）	花水木だより98号 封入・地域会配布日	千種区社協	運営委員・関係者	広報
11	1日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	5日（土）	堀川清掃大作戦（予備12日）	伏見堀川沿い	会員希望者	社会奉仕
	16日（水）	第1回地域ミーティング（1年生35・36・37期生）	鯉城学園	役員・運営委員	総務
	17日（木）	第5回16区フェスティバル	東スポーツセンター	会員希望者	各区・鯉城会
	22日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
12	6日（火）	運営委員会・運営委員忘年会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
	27日（火）	役員会	富士見台会館	役員	総務
2023年	6日（金）	新年懇親会	木曽路瓦町店	会員希望者	総務
	10日（火）	運営委員会	高見コミセン	役員・運営委員	総務
	11日（水）	新春講演会	千種区社協	会員希望者	行事
	24日（火）	役員会 13時～	千種区社協	役員	総務
	24日（火）	地域長会議 15時～	千種区社協	役員・地域長・幹事	地域委員長
	27日（金）	34期生区会入会説明会	鯉城学園	役員・運営委員	総務
	30日（月）	花水木だより99号 封入・地域会配布日	千種区社協	運営委員・関係者	広報
	7日（火）	運営委員会	富士見台会館	役員・運営委員	総務
2	28日（火）	役員会	富士見台会館	役員・新役員	総務
	7日（火）	運営委員会 運営委員打上	富士見台会館	役員・運営委員	総務
3	9日（木）	第13回OB文化祭	鯉城5階ホール	会員希望者	各区・鯉城会
	12日（日）	ウイメンズマラソンボランティア	未定	会員希望者	社会奉仕
	15日（水）	区会入会後活動説明会（34期生対象）午前	千種区社協	役員・運営委員	総務
	30日（木）	役員会 13時～	千種区社協	役員・新役員	総務
	30日（木）	新運営委員説明会 15時～	千種区社協	役員・運営委員	総務
	11日（火）	総会準備	千種区社協	役員・新役員	総務
4	12日（水）	総会・34期歓迎会	ルブラ王山	会員希望者	総務

・ ボランティア活動（清掃活動・ディーサーブ支援活動・コーヒーサロンサークル等）については、別途計画により実施
 ・ 運営委員会：第1火曜日・午前10時～ 役員会：第4火曜日・午前10時～ ※例外の月が有り
 ・ 鯉城かわら版の地域会配布日 7月29日（金）・12月8日（木）・令和5年（2023）3月10日（金） 年3回の発行
 ※花水木だより・鯉城会かわら版は社協ボランティアルーム 9時30分～封入作業開始、各地域会への配布は10時30分

令和 3 年度 (2021) 決 算 書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科 目	予算額	決算額	科 目	予算額	決算額
年 費			総 務 費	142,400	135,807
普通会員 242 名	363,000	363,000	行 事 費	66,000	53,676
特別会員 14 名	7,000	7,000	広 報 費	119,900	118,793
計 256 名	370,000	370,000	社会奉仕費	79,500	45,567
入 会 金	8,000	8,000	地 域 費	93,300	73,904
愛 護 会	72,000	72,000	鯉 城 会	76,800	38,400
助 成 金	63,000	66,300	雑 費	4,000	3,986
雑 収 入	11	2	予 備 費	218,710	
前年度繰越金	287,599	287,599	翌年度繰越金		334,192
雑 益		424	合 計	800,610	804,325
合 計	800,610	804,325			

上記の通り相違ありません。 令和 4 年 3 月 31 日 会 長 (32 期) 小松憲次

会計委員長 (31 期) 木村達哉

令和 3 年度 (2021) 会計監査報告

花水木鯉城会令和 3 年度 (2021) 会計収支について、会計帳簿及び関係書類を監査した結果、収入・支出及び決算処理に関して正確かつ適正であることを認めます。

令和 4 年 3 月 31 日 会計監査 (29 期) 松川正信

会計監査 (30 期) 清水勝昭

123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780

令和 4 年度 (2022) 予 算 書

(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科 目	予算額	摘 要	科 目	予算額	摘 要
年 会 費	324,000	普通会員 216 名	総 務 費	162,400	運営委員会、総会、新年会等
	6,500	特別会員 13 名	行 事 費	65,000	ボウリング大会、作品展等
	330,500	計 229 名	広 報 費	139,400	花水木だより発行関連費等
入 会 金	2,000	新入会員 1 名	社会奉仕費	47,600	ボランティア保険、公園清掃費等
愛 護 会	72,000	名古屋市土木局	地 域 費	89,300	地域委員会関連費用
助 成 金	63,000	鯉城学園・町づくり推進室	鯉 城 会	34,350	本部納付金 (1 名 150 円)
雑 収 入	0		雑 費	4,000	振込手数料等
前年度繰越金	334,192		予 備 費	209,642	翌年度繰越
			積 立 金	50,000	40 周年記念行事積立金
合 計	801,692		合 計	801,692	

10 年継続会員の皆様からのお言葉

令和 4 年 4 月の時点で、花水木鯨城会における活動が 10 年を経過された会員は、「鯨城学園 25 期卒業」の皆様です。

これまで、花水木鯨城会を育て、支えてくださいましたことに厚く御礼申し上げます。10 年を節目として、ご自身と花水木鯨城会との関わり、今までの楽しい思い出や感動、これからの意気込み、感謝など、8 名の方々にコメントを頂きました。

これからも元気で楽しい「花水木ライフ」を送られることを願っています。

渡邊 泰與 様 (国際)

25 期生として、楽しい学園生活を送り、卒業してから、早や 10 年の年月が過ぎました。

おかげで、健康であり、今池地域会、同期生の会、写真同好会などに参加し、いろいろな方々と交流させていただいております。

コロナ対策下の現在、行動には制約がありますが、医学の進歩と人々の知恵が、この難局を乗り切ってくれるものと信じております。



服部 信子 様 (国際)



友人の話で鯨城学園を知り、早速申し込み、国際学科に 1 回で入学する事が出来ました。世界の国々の話を聞き、海外旅行にも出かけ、楽しい 2 年間でした。

鯨城学園の卒業後は、花水木鯨城会も当然のように入会して現在に至っています。

あれから 10 年、ボランティア活動、ウィメンズマラソンのお手伝いなど思い出します。

今のメンバーで、もう少し繋がっていきたいと思っています。



小川 貞之 様 (生活A)

花水木鯨城会では、会計を担当(経費の正当性、公平性に注力)、煙たがられる業務でした。

ボランティア活動、カラオケ、ウォーキング同好会に参加し、健康第一と思っていましたが、昨年、自転車に乗って転倒し、股関節頭部骨折して現在、5か月程経過し、リハビリ、筋肉復活に奮闘中です。

健康なうちは、ボランティア等、鯨城会活動など、社会へ、少しでも貢献したいと思っています。



木下 幸紀 様 (地域)



現在、二つの花水木同好会に所属しています。

第1は、頭の体操のために、囲碁同好会に参加し、毎週、コロナ禍でのオンライン囲碁を行っています。初段を目指していますが、なかなか上達しないのが実情です。

第2は、体調維持のために、グラウンドゴルフを楽しんでいます。こちらの方は、鯨城会主催の、グラウンドゴルフ交歓会のお手伝いもしています。

皆さん、交歓会に参加しませんか。10月23日(水)に開催予定です。

小島 邦啓 様 (陶芸)



この2年間は、コロナ禍により、花水木鯨城会の諸活動は、ほとんど停止されてしまいました。コロナ禍の以前は、公園の清掃活動、東星地域会の活動、「生け花とお茶同好会」などに参加、現役時代には無かった地域との関係において、これらの活動を通して理解を深め、大いに勉強をさせて頂いております。

この10年間で、私の人生観・生活感も変化していますが、健康に気を配りながら、もう少し頑張りたいと思っています。

今後、コロナ禍が収束して、従来の活動が継続できるように願っております。





森川 利貞 様 (文化A)

10年前、千種区の25期生の殆どが、花水木鯉城会に入会。4月には20数名の同期の運営委員が揃い、その後の会の運営に力を発揮した。その年、地域会が発足。茶屋ヶ坂と鹿の子公園の清掃活動も始まり、両活動で、会員間が親しくなった。

東星地域会では、新年会の地域別の余興にむけて、カラオケルームで練習したことも、清掃活動後の“おかげ庵”での談笑も楽しい時間であった。そのほか、先輩Kさんが中心の、“べんがらや”での定例会のひと時や、同好会仲間の交流などが、私の腰痛による歩行不良で途切れたことは残念でありませんが、なんとか復活し、皆様とまたお付き合い出来ることを切望しています。



合津 禎資 様 (国際)



鯉城学園を卒業して、花水木鯉城会に入会し、すでに10年が経ちました。

入会後は、行事委員として、先輩諸氏の活動を引き継ぎ、会の運営に携わってまいりました。当時、まだ会員も多く、会の行事として、日帰りバス旅行と「趣味の作品展」が行われていました。バス旅行を企画する度に、定員に満たず、電話作戦などで何とか急場をしのぎつつ、催行してまいりましたが、昨今は、会員、入会者の減少の中で、会を運営される委員の皆様方には、計り知れないご苦勞をされておられるものと思います。努力が報われ、会が発展的に永続されることを祈念しております。

松井 美代子 様 (生活A)



花水木鯉城会に入って10年。当初はボランティア活動に参加していました。今は、健康体操、ウォーキング同好会、麻雀同好会に入り、皆様との交流を楽しんでいます。体力があるうちは続けたいと思い、体力維持に努めています。「趣味の作品展」では素敵な作品に出会い、豊かな才能をお持ちの方が多くことに驚きました。いろいろな交流ができるのも、役員の皆様のお陰と、感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。



楽しい社会奉仕活動

社会奉仕委員長
檜澤 一也 (31 期生活 B)

平素は社会奉仕活動にご協力いただき、ありがとうございます。おかげ様で令和 3 年度もコロナ禍最中にもかかわらず、多くの社会奉仕イベントを実施することが出来ました。在宅サービスセンターにおける「デイサービス支援」や、「コーヒースロンサークル」は花水木鯉城会の主要社会奉仕活動として良く知られていますが、ここでは、あまり知られていないのに大変面白くて楽しい、というボランティア活動をご紹介します。

それは千種児童館における物づくりイベントの支援です。

千種児童館では、子供たちが自分で作り自分で遊べるおもちゃを作るイベントを年に 5 回ほど実施しております。おもちゃのアイデアを発案し、作る手順を考え、プレ加工した教材を揃えてくださるのは、当鯉城会 26 期生の北村(和彦)先生です。初歩の科学原理をおもちゃに落とし込み、子供たちが知らず知らずに科学に親しむようになるという教育的背景を持った素晴らしい内容です。下に令和 3 年度の作品例を載せました。左から 2 番目はプロペラの推進力で走る水陸両用車、中央は携帯電話用スピーカーに衝撃を与えて発電し、LED を光らせるかぼちゃランタン、その隣はダイソン掃除機の原理を知るサイクロンの発生源、右端は静電気の反発力で

回転する鯉のぼりです。



左:北村先生です

私たちは子供たちに作り方を指導するのですが、イベント開始の 1 時間ほど前に会場入りし、まずは北村先生から作り方を教わり実習します。先生にとっては、子供たちに教えるより不器用な私たちを指導する方が大変かもしれません。

その様な、にわか仕立ての指導者に教えられているとはつゆ知らず、子供たちは一生懸命工作をしてくれます。作品を完成させて、それが初めて動いた瞬間、子供たちの顔はなんと光り輝くものでしょう。少々曲がっていても、糊がはみ出している、そんなことは問題ではありません。初めて動いたその感動が子供たちの顔を輝かせているのです。それはまた外ならぬ私たちの喜びでもあります。

子供たちには、いつまでもこの感動を忘れず、日本のモノづくりに貢献して欲しい、と思わずにいられません。

名古屋ウィメンズマラソンにボランティア参加



令和4年3月13日(日)名古屋ウィメンズマラソンが開催されました。
3月としては大変温かい一日で、記録を目指すランナーには厳しい
条件だったかもしれませんが、私たちにはラッキーでした。

今年もコロナに負けず、花水木鯉城会是有志30名で大会のお手伝いに参加しました。

今回はコース整理係ではなく、ゴール間近、40km地点での給水係です。コップの水を配り「もう少しですよ、頑張ってください！」と励ます任務です。

一般参加のランナーにとってこの地点まで走ってくることは、さぞかし大変だったろうと思いますが、それでもこちらの提供に対して「ありがとう」「いただきます」などと返されると、心から「頑張ってくださいね！」と応援したくなります。

初めての給水作業で、いくつかのポイントを学びました。

一つはコップになみなみと水を入れなくて良いという点。さぞかし喉が渴いているだろうと親切のつもりでも、ランナーはガブガブ飲むわけではなく、口を湿らせるのが目的なので、多すぎると飲みにくいのです。さあ、お取りくださいとばかりコップを隙間なく並べることも、ランナーにとってはコップを掴みにくく、有難迷惑なサービスです。また一番手前のテーブルでコップを取るケースが多いので、いくつかテーブルを担当する場合は、最初のテーブルに重点的に人員を配置するよう考える事も重要なポイントです。

実際やってみると紙コップが白く、ペットボトルの水はクリアなので、どこまで水が入ったのかさっぱり分かりませんでした。入れすぎたり少なかったり、均等なサービスができなくて、ランナーさんご免なさい。



感謝状、もらっちゃいました！

総務委員長

高橋満里 (30期環境)

先月、ボランティア活動後の5時、仲間に引っ張られて控室に行くと、満面の笑みと拍手で迎えられ、突然表彰式が始まったのです。感謝状に素敵な記念品も用意されていました。“30年、高橋さんおめでとう！”

ここ徳川美術館で私はボランティアを楽しく30年もやってきた様です。ガイドが私の業務ですが、小学校の出張授業にも行きます。名古屋城のイベントで鎧、兜を着せたりもします。美術館内では“子供体験教室”とか“お香体験教室”も担当します。こんなに長く、ここでボランティア活動を続けられたのはどうしてでしょう。ここで会う人達はみなここに来るのが好きで、この人たちを大切に思っているからだと思います。

ウィズコロナ時代、前向きに、楽しく、活動しましょう !!

塚原 義政 (21 期 生活A)



2 年にわたるコロナ禍の影響で、新型コロナ感染拡大予防のため、特に重症化リスクの高い高齢者への注意喚起もあり、様々な行事が自粛されてきました。

日本老年医学専門医集団は、コロナ禍の影響で、外出を控え、自宅に引きこもる人が多くなることにより、フレイル（虚弱）の進行、認知機能低下による生活不活発病が増加していることについて、懸念されています。それで、日常生活の中で、「フレイルの予防」3つの柱に取り組むよう心がけています。

- ① **運動**・・・毎日 7000 歩目標の散歩や適度にストレッチ体操などをして、筋力アップに心がけています。特に仲間と一緒に運動することも良いと思います。
- ② **栄養**・・・バランス良い食事を 1 日 3 食とり、低栄養を防ぎ、特に蛋白質をよく摂取。
- ③ **社会参加**・・・出来るだけ外出の機会を増やし、趣味などのサークルや、地域活動に参加しています。地域活動を通じ、社会貢献に役立っているという充実感が、心身に良い影響を与えるなど、フレイル防止につながると考えています。



高齢者は、歳と共に体の機能の衰えるのは仕方ないことですが、気持ちの上では若くありたい、と思います。そのために、出来るだけ「知的好奇心」を失わないことが大切であり、いくつになっても、やりたいことに挑戦し、「生きがい」を見出していくことではないかと思います。

昨今は、少子高齢化が進行、「高齢者インフレ時代」に入っており、さらに核家族化が進み、「家庭氷河期の時代」と言われます。今後、より人と人、人と社会がつながり、助け合いながら暮らしていける社会の実現が求められます。いずれにしても、「ウィズコロナ時代」日常生活でのコロナ感染対策を怠ることなく、「正しく恐れる」を基本として、日々前向きに楽しく過ごしていきたいと思っています。



鯨城会会長として挨拶

広報委員長より

塚原義政様は、昭和 9 年生まれ、御年 88 歳です。過去に鯨城会会長（2004 年）、花水木鯨城会会長（2011 年）を務められました。現在は、千種区老人クラブ連合会の会長として活躍されています。また、趣味、特技など多才で、花水木鯨城会では、太極拳同好会代表です。花水木鯨城会には、こんな素敵な青年・青女が沢山いらっしゃいます。

なお、花水木だより 94 号表紙の「乗鞍の秋景」は、塚原様が撮影された写真です。

「ボッチャ」の体験会・交流会が、盛んになっています !!

「CHIKUSA ボッチャ広めたい」代表 二宮 敏夫 (30 期 福祉)

TEL 090-5865-1661

千種区社会福祉協議会の支援を受けて、「CHIKUSA ボッチャ広めたい」が発足して1年が経過しました。その間、千種区老人クラブ連合会・女性会・生涯学習センター・花水木鯉城会地域会などで、体験会・交流会のお手伝いをさせていただいています。

また、5月28日(土)には、モビリティゲート吹上で、千種区社協主催のボッチャ交流会のお手伝いをします。興味のある方は是非ご参加ください。

(申し込みは千種区社会福祉協議会へ TEL 052-763-1531 担当 加納さん)



ボッチャは老若男女、障がいのあるなしにかかわらず、全ての人が一緒に、そして競い合えるスポーツです。4m×7mのコートが設置可能な、学校の体育館、コミセン、千種区社協などでプレー出来ます。町内会、女性会、子供会など、地域活動の場や、花水木鯉城会地域会などで体験されたい方はお申し出ください。

経験や用具が無くても参加できます。「CHIKUSA ボッチャ広めたい」が親切にご指導させていただきます。



厳正にチェックして
採点表に記入 (二宮代表)

ボランティア活動のなかで、子供たちから頂いた、感動と涙

片山 麗子 (33 期 国際A)

花水木鯨城会のなかでは、運営委員会の社会奉仕委員を務めさせていただいています。お陰様で、ボランティア活動に参加させて頂く機会が多くなりましたが、様々な場所でのボランティアは、どれも、私にとって、とても有意義で、生きがいを感じています。

なかでも印象が深いのは、千種児童館等での子供たちとの交流です。何度も通ううちに、60 歳以上の年の差を忘れ、子供たちの輪の中に入って、童心に帰っていく私を発見しました。

また、私が一番好きなのは、「キラキラサンタ」のイベント行事です。サンタクロースになって、子供たちにプレゼントを配ったり、時には音楽に合わせて踊ったり、子供たちに楽しい時間を過ごしてほしいと、一生懸命ですが、子供たちが返してくれる、キラキラの眼差し、しぐさ、可愛い言葉に、思わず感動して涙が出そうになります。

こんな素晴らしい経験を与えてくださる花水木鯨城会には感謝いっぱいです。

どうか、出来るだけ多くの皆さんに、この感動を味わって頂きたいと活動して参ります。



ボランティアトピック

広報委員長 大澤之夫 (32 期 陶芸)



デイサービスボランティアでは、ウクレレ演奏、コーヒーサロンでは、マジック披露など、これからも利用者の皆様に喜びの輪を広げたいと思っています。お仲間募ってます。

小学1年生の生活科授業「むかしあそびの会」に先生として参加しました

広報委員長

大澤 之夫 (32期 陶芸)

令和4年1月20日(木) 午前10時半から、大和小学校の体育館にて1年生の授業の一環として昔の遊びを生徒さんに教えるというイベントがありました。

1年生74人を対象に、私たち花水木鯨城会のメンバー9人が分かれて、子どもたちに5種類の昔遊びを教えて、その楽しさ、良さを学んでいただくという趣旨の授業でした。

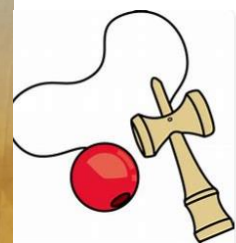
その遊びは、おはじき、けん玉、お手玉、こま、メンコの五種類、子ども達も5グループに分かれ、



順番に、花水木メンバーの所に押しかけて、昔の遊びを体験しました。私は得意の「けん玉」の妙技を見てもらうつもりでしたが、最初は戸惑っていた子ども達も、次第に上手になり、いろいろな技を覚えてくれました。教えるというより遊んでもらって、有り難うという感じでした。この企画は、小学校から社会福祉協議会へ依頼があり、花水木鯨城会が引き受け、実現したそうです。

花水木鯨城会の9名のメンバーのうち、最高齢は91歳のMさんです。子ども達に「おはじき」を教えて、“先生、先生”と呼びかけられていました。健康で今も美しいのは、子ども達と、すぐ仲良くなれる、素敵な心をお持ちであるからと感心しました。

機会があれば、皆さんも参加してみてください。子供達の笑顔で元気になります。



会員の皆様からの投稿募集

「花水木だより」は、会員皆様のご協力のもと、発行させていただいています。現在、以下の内容にて、皆様からの投稿をお待ちしています。奮ってご応募ください。

作品内容 エッセイ、紀行文、俳句、短歌、川柳、絵手紙、思い出など。文章の場合半ページで400字、1ページなら800字程度。写真があれば添付ください。

応募期限 次号掲載希望なら、9月25日、それ以外は、いつでも受付けます。

提出先 広報委員長 大澤 之夫 TEL 090-3307-1160 までお願いいたします。

〒464-0066 千種区池下町2-63-25 グランドメゾン池下2805

Eメール ikeyuki0726@r3.ucom.ne.jp

訃 報

昨年度は、下記の方が、ご逝去されました。謹んで、お悔やみ申し上げます。

吉廣 智雄 様	(25期 環境)
桐山 知士 様	(26期 地域)
小室 千代子 様	(27期 園芸)
田中 光子 様	(31期 地域B)



編集後記

コロナ禍は続きますが、新年度に入り、皆様も徐々に活動を再開されたようです。

同好会も「ハーモニカ同好会」が発足。他の同好会もアウトドアだけでなく、長く活動中止されていた室内活動も再開されました。リモート囲碁とか、新しい方法を見付け、楽しんでいる方々も増えていると聞きます。地域会では、花見会を開いたりして、新年度の計画を立てておられるようです。本号では、10年継続会員の皆様から、長年にわたる花水木鯉城会へのご貢献やご苦勞、思い出、感謝のお言葉などを頂きました。

また、日頃、地味ながら、ボランティアで千種区の活性化に活躍されている方々の様子も取り上げさせていただきました。記事以外にも陰で地域貢献されておられる皆様も多いと思いますが、その様子も「花水木だより」でお伝えできればと願っています。

まだまだ油断できませんが、これまでの苦難を乗り越えてこられた花水木会員の皆様方のお元気な姿を、次号以降も記事にさせていただきたいと思っています。



広報委員会	委員長	大澤 之夫	(32期 陶芸)
	委員	大村 悦郎	(30期 生活A)
		高木 収	(30期 地域B)
		桑原 守	(32期 地域A)

今後の行事予定

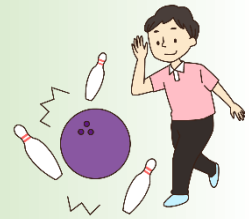
全市一斉 クリーンキャンペーン

期 日 6月4日(土) (学区は未定)

花水木 地域会交歓 ボウリング大会

日 時 7月11日(月) 10時より

会 場 本山ボウル



鶴舞公園 クリーンキャンペーン

期 日 10月1日(土) 予備日 10月8日(土)

千種区民まつり

期 日 10月2日(日)

会 場 平和公園

第19回 趣味の作品展

期 日 10月12日(水)～16日(日)

会 場 愛知芸術文化センター12F アートスペースH



第21回 グラウンドゴルフ交歓会

期 日 10月26日(水)

会 場 庄内緑地公園



堀川清掃大作戦

期 日 11月5日(土) 予備日 11月12日(土)

第5回 16区フェスティバル

期 日 11月17日(木)

会 場 東スポーツセンター



次号予告 「花水木だより 97号」

封入日 令和4年 7月29日(金)

発行日 令和4年 8月02日(火)

花水木だより 第96号

発 行 花水木鯉城会

名古屋市高年大学 鯉城学園

発行日 令和4年5月3日(火)

発行人 会 長 小松 憲次

編集人 広報委員長 大澤 之夫